

---

# 立つ鳥

I f

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

立つ鳥

### 【Nコード】

N12730

### 【作者名】

If

### 【あらすじ】

僕は飛べない鳥だ。

そう自覚していた僕はしかし、目の前で必死に飛ぼうとする同属の飛べない鳥が空を飛ぼうとするのを目撃する。

しかし彼は空を飛ぼうとせず、やがて醜態を晒した。

それを見て僕は決意する。そして空を飛ぼうと、彼はビルの縁に足をかけた。

鳥になりたかった。

子供の頃見ていた夢が今にも叶おうとしていた。

頬を撫でる風が涼しい。

視線を下に送ると、まるで街を行く人々が米粒のように見えた。ゆっくりと両手を広げる。そして僕はじわじわとビルのふちに歩み寄っていった。

少し前まで、僕は飛ばうとすら思っていなかった。

僕の前に聳え立つ広大な空をただ見上げるばかりだった。

空を飛ぶことは決して出来ないように思われて、意識的にそのことから避けていた。

僕は飛べない鳥だ。そう言い聞かせて、翼を羽ばたかせようとは思わなかった。

けれども、ひとつの出来事が僕を空へと突き動かした。

その日はいつものようにただなんとなく屋上から景色を眺めていた。

その中、僕と同じように屋上に立つ一人の男性に、僕は目を留めた。

彼はしばらくビルの下のほうを眺めていたのだが、やがてゆっくりと柵を超えた。

立つ鳥跡を濁さず。

まるでその言葉を体現するように綺麗にそろえられた靴と遺書が屋上に置いてあった。

彼はゆっくりと両手を広げ、そして、両足をそろえて跳んだ。

僕は身を乗り出してその男性が翼を広げる瞬間を見ようとした。しかし、彼は飛ばなかった。

まるで翼を羽ばたかせることが無駄であるとわかっているかのように、彼はそのまま落下していった。

そして彼はそのまま地面に墜落し、醜い屍体を大勢の人の目に晒すことになった。

僕は彼とは違う。

僕は翼を羽ばたかせるんだ。

そして積年の夢だった鳥に、僕はなるんだ。  
立つ鳥跡を濁さず。

僕も彼と同様靴を揃えて置く。

彼と違うのは遺書を置かないこと。それもそのはず、僕は死ぬのではない。飛ぶのだから。

今一度ビルの下を眺める。

イメージは出来ている。空を飛ぶ完璧なイメージが。  
柵を乗り越え、屋上の縁に降り立つ。

誰かが僕の姿に気づいたか、地上にいる人たちが騒然とした。けれども、僕の知ったことではない。

見るがいい。僕が華麗に飛ぶ姿を。

胸を張り、優雅に両手を広げる。

長年の夢が今叶う。

一度深く息を吸い、そして屋上の縁を強く蹴った。

両手を開き、大きく前後に振る。

いい感じだ。想像した通りの空気抵抗、地面がだんだんと近づいてくるこの感覚。

しかし、この先は僕の想像とは違った。

いくら前後に手を振ろうともそれによる揚力を得ることが出来ない。

その刹那に今まで感じていた地面へ近づいていくこの快感が恐怖へと豹変する。

やがて悟った。

やっぱり僕は鳥なんかではない。  
僕に飛ぶための翼はないんだ。

立つ鳥跡を濁さず。その通りにしようとしたが上手くはいかなかった。

僕は立つ鳥ではない。だから跡を濁すんだ。  
これより後の事は語ることが出来ない。僕の命は既にこの世にはないのだから。

## （後書き）

あまり後味のよくない作品ですが、私はあえて書きました。

「自殺」という行為に対して、こう、何か思うことがあるのです。

この作品をどう解釈してもらおうとも構いません。ただ、私が個人的に言いたいことは……。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1273o/>

---

立つ鳥

2010年10月21日02時01分発行